

平成26年度の重点課題

- 男子  
「上体起こし」「持久走」の一部の学年を除いて、すべての種目において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子  
「握力」「50m走」は一部学年において、「長座体前屈」「立ち幅跳び」「ボール投げ」は全学年において、県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 全学年で、瞬発力や力強い動きを高めるため、体育の授業の補強運動の回数を増やした。
- 柔軟性を高めるため、柔軟運動やストレッチなど各授業の最初に取り入れた。
- 昼休みにボールの貸し出しを行い、昼休憩に外で積極的に遊べるようにした。

新体力テストの結果(県平均値(平成26年度)・全国平均値(平成25年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	22.95	26.24	38.36	49.32		415.56	8.60	162.95	16.25	32.69	第1学年	21.16	20.89	39.63	44.29		312.93	9.32	145.68	9.77	38.63
第2学年	25.86	27.05	40.50	49.30		340.02	7.92	178.14	18.58	39.47	第2学年	22.85	24.33	44.43	43.62		288.78	8.66	165.60	11.98	47.51
第3学年	31.57	31.00	45.69	49.78		348.84	7.86	185.75	20.84	44.95	第3学年	23.85	28.47	46.09	46.07		297.38	8.78	152.85	12.25	48.45

県平均値かつ全国平均値未満

新体力テストの結果(県平均値(平成27年度)・全国平均値(平成26年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	22.95	26.24	38.36	49.32		415.56	8.60	162.95	16.25	32.69	第1学年	21.16	20.89	39.63	44.29		312.93	9.32	145.68	9.77	38.63
第2学年	25.86	27.05	40.50	49.30		340.02	7.92	178.14	18.58	39.47	第2学年	22.85	24.33	44.43	43.62		288.78	8.66	165.60	11.98	47.51
第3学年	31.57	31.00	45.69	49.78		348.84	7.86	185.75	20.84	44.95	第3学年	23.85	28.47	46.09	46.07		297.38	8.78	152.85	12.25	48.45

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子  
「上体起こし」「持久力」においては、日頃の体育での補強運動及び、ランニング等を通して改善が見られるが、その他の項目については、改善が見られていない。特に、柔軟性と筋力は重点課題である。
- 女子  
「上体起こし」「持久力」が昨年度に比べ県平均かつ全国平均値未満の学年が増えている。その他の項目についても改善が見られていない。特に、柔軟性と筋力は重点課題である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 運動する楽しさの本質を味わわせる。
- 体育科授業内での補強運動(腕立て、腹筋、背筋、馬跳び)を組み込み、筋力の強化を進める。
- 球技の授業を中心にキャッチボールによる「投げる力」の強化を進める。
- 長期休業中の課題で、生徒自ら興味のあるトレーニングメニューで体力づくりに取り組めるよう、工夫した課題を設定する。
- 全校をあげて、体育の授業以外で、体力向上に努められるような、取組を推進していく。「昼遊び」「放課後ランニング」「部活動の出席率アップ」

平成28年度の目標値

- 男子  
県平均値かつ全国平均値を上回る項目を40%にする。
- 女子  
県平均値かつ全国平均値を上回る項目を40%にする。